

6 月 水にかかわる話から 校長 建部 敦



梅雨入りが報道されたが、ときおり雲間からのぞく空の青さも一段と濃くなり、季節は夏を迎えた。本校体育館北側にある畑（学校園）では緑が広がりはじめようとしている。晴れた日は登校してすぐに子どもたちが大挙して畑へと向かう。

植え付けた作物への水やりである。宝物でも持っているかのようにペットボトルに汲んだ水を運んでいる子に出会うと、あかるく澄んだ気持ちになる。

水といえば、暑くなるこの時期になるといよいよプールの授業が始まる。そのための準備としてまずは水を抜いてプール清掃。5、6年生が時間をかけ隅々まできれいにしてくれた。安全点検をし、2日間かけてたっぷりときれいな水をため込み、全校生でのプール開き（オンライン）も終了した。水質調査でも問題なく、気持ちよく水に親しんだり泳いだりするための環境が整った。約1ヵ月と少しのプール授業期間だが、子どもたちには各自のめあてを目指してきれいな水の中で体力をつけてほしい。

プール清掃が終わった二日後の今日11日、本校4年生の希望者が山形新聞・山形放送8大事業「最上川200キロを歩く」に参加し、活動の中で最上川の水質調査を行った。プールの水がきれいなのはわかるが、最上川の現在の水質はどうなのだろうか。調査の様子や感想が新聞や動画などで紹介されたが、「最上川はきれいなんだなと思った」「最上川の水は魚がすみやすいことが分かった」など、子どもたちも驚いていたようだ。また、「最上川を大切にしたい」という言葉には頼もしさを感じた。

水郷大江に暮らす子どもたち。ふるさとで学び、これから少しずつ世界に視野を広げ、“きれいな水とともに安全に暮らせる環境をつくり守っていききたい”と、心から思う人に育ってくださることを願う。

# ☆☆ふるさとでの体験活動から☆☆

3年生が6月8日小見地区にてりんごの摘果作業を体験してきました。6人のりんごの先生方から丁寧に作業を教わりながら、りんご農家の方の仕事について熱心に学ぶことができました。

また6月1日はぶくらす、15日には大江町役場を訪問し、職員の方々から施設内を案内していただきお話を伺うことで、町への興味関心を深めていくことができました。ありがとうございました。



りんご摘果作業



公共施設訪問

## 田植え



5月25日、今年度も小見地区の伊藤真人さんの田んぼをさせていただき、5年生が田植え作業を体験しました。もちろん泥だらけになりながら手植えも体験したのですが、一人ひとり田植え機にも乗せてもらい、現代ならではの機械による田植えの便利さも感じ取ることができました。秋の実りが楽しみです。



## 新職員紹介

6月1日より新たに2名の職員が勤務することになりました。子どもたちのために頑張ります。よろしくお祈いします。

学習生活支援員 佐藤 健一 (大江町)  
臨時調理師 羽角 真実 (山辺町)



## 7月の予定

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1日(金) PTA学年部街頭指導       | 18日(月) 海の日             |
| 2日(土) 大運動会(6/4から延期)    | 20日(水) 読み語り            |
| 8日(金) 町小中芸術鑑賞教室        | 21日(木) 校内水泳記録会         |
| 11日(月) 運動会振替休業日        | 26日(火) 1学期終業式 3校時限     |
| 14日(木) キャリア体験クラブ(5・6年) | 27日(水) 夏季休業スタート(8/25迄) |

